

系統・実践的心理療法折衷トレーニング model: IPSA (prototype)

【概要】

カウンセリング/心理療法の学びは、「単発講座」や「SV」「オンライン視聴のみ」等、断片的なものとなります。 「折衷的に臨床を行っているという方が多い」ことが、日本臨床心理士会等で行われた調査から見られています。折衷の仕方自体が難しく、系統のかつ実践的な折衷の心理支援に関する継続学習の必要性を感じています。そこで国際心理支援協会では、**公認心理師や臨床心理士の初学者を主な対象とし、約1年間の集中的なトレーニング**を行うことにいたしました。

・国際心理支援協会から提供する Biblio（心理支援に関する動画見放題の月額サブスク）にある動画で基礎的な知識を身につけます（毎月、予習・復習に適する動画をお示しします）。

・1ヶ月に1回（5時間程度）オンライン開催するライブ講座で学んだ知識を強固なものとし、その時には、不明な点について質問したりすることも可能です。

・月2回（平日夜1時間半/1回あたり）のグループスーパービジョン（以下、GSV）の機会を設け、動画や月1回のライブ講座で学んだ上での実践について、実際のケースを持ち寄り検討することで、生きた知識として実践に活かせるようにします。

1年間の中では、精神分析的な考え方から認知行動療法、家族療法、ブリーフセラピーなどの各種心理療法だけでなく、具体的にどのように折衷してケースを捉えるか、心理臨床家としての倫理や個室でのセラピーにとどまらない心理支援の在り方について様々な学び、1年で基礎固めを行います。その後、各種心理療法や各種領域を学んだり、実践するための基盤を固めることが本講座の目的です。

本講座を終える頃には、様々な理論や研修での学びを自分なりに統合していく基礎をしっかりと身につけ、適度な自信を持って適切な心理支援が行えるようになるでしょう。

【お申し込み】

お申し込み開始は2023年12月頃を予定しています。お申し込みの開始について情報をすぐに得たい方は、事前お申し込み情報希望フォーム <https://ws.formzu.net/dist/S40798956/> にご入力ください*。

*事前お申し込み情報希望フォームに登録しても、お申し込みや予約とはなりませんのでご注意ください。フォームにご登録された場合、今後のお申し込み開始が決まり次第、ご登録のメールアドレスにご連絡を差し上げます。

【本講座の受講によって得られるもの】

精神分析、認知行動療法、パーソンセンタードアプローチ、家族療法、ブリーフセラピーなどを、折衷・統合し、心理支援を行うための臨床（カウンセリング）実践の基礎。

※本講座を受講することで、心理職としての力が大幅に伸びることを保証するものではありません。上記についてよくご確認・ご理解いただいた上でお申し込みください。

【本講座の主な対象】

公認心理師・臨床心理士・医師免許のいずれかをお持ちの方で、（心理支援の）初学者、中堅未満の方がメインの対象。公認心理師養成大学院や臨床心理士指定大学院の学生の方で、受講希望される方は応相談。

【定員及び最少催行人数】

定員:40人(最少催行人数:20人*)

*最少催行人数を下回る場合、本トレーニングは延期となります。その場合、お振込をすでにいただいている方に対して、振込手数料も含め全額返金とさせていただきます。

1ヶ月1回の毎月講義

日程(全11回/年) :

2024年 5/26, 6/30, 7/28, 8/25, 9/23, 10/27, 11/24, 12/29,

2025年 1/26, 2/24, 3/23

時間帯: 11時~17時(昼休憩1時間;13時~14時頃予定)

場所: Zoom (すべてオンライン実施)

※一回あたりの講義時間: 5時間 (5時間×11回[11ヶ月]=年間計55時間)

講師: 浅井伸彦 (一般社団法人国際心理支援協会) ほか

※今回(2024年)は、初めての試みでもあるため、講師は基本的に浅井伸彦 (国際心理支援協会) としておりますが、必要や希望に応じて他の講師を招くことも柔軟に考えています。

1ヶ月2回の毎月グループスーパービジョン&質問会

平日の夜(2回/月)に GSV (質疑応答含む ZOOM ミーティング) を行います。

時間帯: 平日 19時半~21時

場所: Zoom (すべてオンライン実施)

※GSVの一回あたりの講義時間: 1時間半 ([1時間半×2回]×11ヶ月=年間計33時間)

※曜日については、フォームで希望を伺い決める予定。

講師: 浅井伸彦 (一般社団法人国際心理支援協会) ほか

※今回(2024年)は、初めての試みでもあるため、講師は基本的に浅井伸彦 (国際心理支援協会) としておりますが、必要や希望に応じて他の講師を招くことも柔軟に考えています。

Biblio (予習&復習に用いる動画サブスクサービス。 <https://ipsa-study.net>)

Biblioの視聴可能動画(2023年9月30日時点): スタンダードプラン 90時間以上。

※毎月新しい動画がアップされますので、時間数は増えていきます。

合計時間数(毎月1回の講義+毎月2回のGSV+Biblioの視聴可能動画)=**178時間以上**。

【料金】

受講料：月 22,000 円(税込)×11 ヶ月(年間合計 242,000 円(税込)、一括払いも可能)

Biblio 費用(12 ヶ月分)：スタンダードプラン月 1980 円(税込)×12 ヶ月 (年間合計 23,760 円)

=年間費用 265,760 円

※受講には必ず Biblio に 12 ヶ月以上、登録していることが必要です (2024 年 4 月 1 日～が望ましい。2025 年 5 月 1 日以降～でも良いが、講義の予習復習に Biblio 上の動画を利用するため)。Biblio は本講座が終了後も、同じくスタンダードプラン 1,980 円で受講し続けることが可能です。

【概要】

5 月	常識、倫理、傾聴、治療構造
6 月	中核三条件と傾聴、ダイアローグ
7 月	目標設定とリファーマ(紹介)、連携
8 月	精神医学と臨床心理学概論
9 月	トラウマインフォームドな支援
10 月	精神力動的視点
11 月	認知行動療法的視点
12 月	複数人面接や当事者不在時の支援 (家族療法やオープンダイアローグ)
1 月	強みやリソースに目を向けること
2 月	折衷的支援、統合的支援とは
3 月	1 年間のまとめとこれからの研鑽

上記の概要について、各回の詳細については第 2 版でお知らせしたいと思います。

現時点では、「事前お申し込み情報希望フォーム」への登録しかできませんが、2024 年 1 月から申し込み時期となりますので、ふるってのご応募お待ちしております。

【キャンセルポリシー】

キャンセルポリシーについては、お申し込み開始時までに第 2 版あるいは第 3 版などでお知らせいたします。

【修了要件】

原則 80%以上の出席。やむを得ず出席が出来ない場合には応相談。出席率が 80%を下回っても、修了証をお渡しできませんが、受講を最後まで継続いただくことは可能です。

なお、講義形式の部分は極力、アーカイブ動画として残せるようにしますが、補講座はあくまで「トレーニング」です。月 1 回の「毎月講義」や平日夜開催の GSV にはできる限りライブで出席に努めてください。

【主催者】

一般社団法人国際心理支援協会

【お問い合わせ】

TEL: 06-6926-4544 (MEDI 心理カウンセリング大阪[国際心理支援協会のカウンセリングオフィス])

E-mail: info@medi-counseling.com